



夢に向かって
やさしくすすんで
やりぬく子

自分を大切に！ 仲間を大切に！

茜部小だより

I like Me！（自分にイイね！）

探究っておもしろい！
茜部っておもしろい！

岐阜市立茜部小学校

12月号

令和7年11月20日

スポーツフェスティバル

10月25日にスポーツフェスティバルを開催しました。子どもたちは、スローガン『あきらめない 協力 笑顔』の達成を目指して、日頃の学習の成果を発揮し、力いっぱい躍動しました。

スローガンの『あきらめない』では、「取組の成果を生かして精一杯頑張る姿」「最後まで全力でやり切る姿」「失敗しても、あきらめずに頑張る姿」などが見られました。

『協力』では、「声を掛け合いながら力を合わせて競技に取り組む姿」「失敗してしまった仲間にやさしく声をかける姿」「自然と手拍子が起き、応援する姿」などが見られ、心が熱くなりました。

子どもにも参観者にも、『笑顔』あふれるスポーツフェスティバルとなりました。

なかでも、6年生の団体演技「茜部小学校オリジナルソーラン」は圧巻でした。5月末に6年生児童有志によるソーラン実行委員会が発足し、オリジナルの振り付けを考えるとところからスタートし、合計146日をかけて6年生全員で本番まで磨き上げた演技でした。岐阜聖徳学園大学のソーランチーム「柳」のみなさんに、何度も学校へ来ていただき、アドバイスもいただきました。6年生一人一人が最高の演技をめざして団結したからこそ、かけ声の迫力、表情、全身からみなぎる気迫が、見ていた人たちの心を打ったのだと思います。

ご多用の中、多くの保護者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様に、ご参観・ご声援いただきまして、誠にありがとうございました。



地域の方の感想より

- ・スポーツフェスティバルの準備や運営を先生のみならず児童も担っていて、皆で創り上げたものであるという感じがでていて、素晴らしいと思いました。
- ・団体種目は、クラスごとに協力し、練習を重ねてきたことが伺われ、その成果が発揮されていたと思います。クラスの団結力や仲間との絆が深まる点で、スポーツフェスティバルに団体種目は欠かせないものだと思います。
- ・グラウンドを囲む児童たちの応援の声が響いていて、全校で盛り上がっている様子がよかったです。子どもから、自然に声援や拍手が起きることをうれしく思いました。
- ・子どもたちが競技に取り組む姿、演技する姿に感動しました。子どもたちのキラっとした精悍な表情に胸が熱くなりました。子ども一人一人が茜部小の合言葉「I like me」をめざしていることが感じ取れました。

「あかねっち」に決定！



茜部小公式キャラクター
あかねっち

全校投票の結果、茜部小の公式キャラクターの名前が「あかねっち」に決定しました。今後、様々な所に登場しますので、可愛がってあげてください。